

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年8月19日(2024.8.19)

【公開番号】特開2024-101633(P2024-101633A)
 【公開日】令和6年7月30日(2024.7.30)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-141
 【出願番号】特願2023-5642(P2023-5642)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 1 B

A 6 3 F 5/04 6 9 9

【手続補正書】

【提出日】令和6年8月7日(2024.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0005】

本発明は、計数に関する表示を改良することを目的とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の第1の実施態様に係る遊技機は、
 データで遊技価値を管理可能な遊技機であって、

30

遊技価値の計数を行うために操作される計数用操作手段(例えば、計数ボタン15X)
と、

画像表示手段(例えば、画像表示手段72X)と、
を備え、

遊技価値の計数中に、前記画像表示手段のうち前記計数用操作手段に近い所定の表示領域(例えば、計数中画像表示領域74X)において、計数中である旨を示す画像を表示可能である

ことを特徴とする。

また、出音手段(例えば、スピーカー75X)と、

40

出音される音量を遊技者の所定操作に応じて調整可能な音量調整手段と、
を備え、

画像表示手段は、前記音量調整手段により調整された音量を示す音量対応画像を表示可能であり、前記計数中である旨を示す画像は、前記音量対応画像と重畳しない領域に表示可能である

ことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0008】

この構成によれば、計数に関する表示を改良することができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明によれば、計数に関する表示を改良することができる。

10

【手続補正5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

データで遊技価値を管理可能な遊技機であって、
遊技価値の計数を行うために操作される計数用操作手段と、
画像表示手段と、

20

を備え、
遊技価値の計数中に、前記画像表示手段のうち前記計数用操作手段に近い所定の表示領域
において、計数中である旨を示す画像を表示可能である
ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

出音手段と、
出音される音量を遊技者の所定操作に応じて調整可能な音量調整手段と、
を備え、

画像表示手段は、前記音量調整手段により調整された音量を示す音量対応画像を表示可能
であり、前記計数中である旨を示す画像は、前記音量対応画像と重畳しない領域に表示可
能である
ことを特徴とする請求項1の遊技機。

30

40

50